

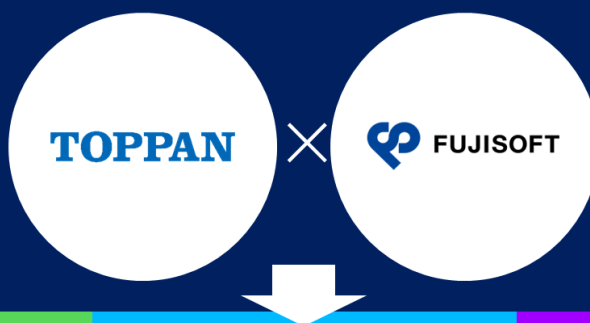
2021年10月12日
 凸版印刷株式会社
 富士ソフト株式会社

凸版印刷と富士ソフト、
 デジタルマーケティング事業拡大を目指し協業開始
 マーケティング DX における ICT 支援を目的に、
 サービス開発や基盤整備を共同推進

凸版印刷株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:磨 秀晴、以下 凸版印刷)と富士ソフト株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長執行役員:坂下 智保、以下 富士ソフト)は、デジタルマーケティング事業拡大と ICT 開発体制強化において2021年10月12日より協業を開始します。

本協業では、凸版印刷の持つ日本全国の小売や流通、メーカーなど様々な業種の顧客に対しデジタルマーケティング領域のソリューションを提供してきたノウハウや顧客ネットワークと、富士ソフトの持つ ICT 分野での高度な技術と豊富な実績をもとにした開発力、AIなどの先進技術を活かした DX のノウハウを融合。デジタルマーケティング領域、特にマーケティングオートメーション(MA)やデータマネージメントプラットフォーム(DMP)構築、Web/アプリ構築などにおけるサービス開発や基盤整備を共同で推進することで、顧客への最適なソリューションを提供し、両社におけるデジタルマーケティング事業の拡大を目指していきます。

凸版印刷、富士ソフトが
 デジタルマーケティングのICT開発領域で協業開始



パフォーマンス
 マーケティングサービス

顧客の獲得から育成までを統合運用し、
 マーケティング成果を最大化します。

- ・WEB広告運用
- ・セールスコンテンツ開発
- ・マーケティングオートメーション運用
- ・インサイドセールス運用

データテクノロジー&
 プラットフォームサービス

すべての顧客体験をIDでつなぎ、
 デジタル経済圏を構築します。

- ・DMP構築
- ・ID統合、データ運用支援
- ・オウンドメディア開発(アプリ、EC開発等)
- ・AI導入支援

カスタマー
 エンゲージメントサービス

顧客のリクエストに寄り添い続ける
 サステイナブルなCXチャネルを提供します。

- ・コンタクト運用
- ・AIチャットボット導入支援
- ・FAQサイト開発、SNS運用支援
- ・マルチコンタクト開発

凸版印刷が提供する3つのデジタルマーケティング支援において
 「データテクノロジー&プラットフォームサービス」を中心に、ICT支援を目的にしたサービス開発や基盤整備を推進

■ 協業の背景

昨今、様々な企業においてデジタルトランスフォーメーション(DX)に対する意識が高まっており、マーケティング領域においても、MA や DMP、Web キャンペーン、モバイルアプリ開発業務などを中心とした取り組みが加速しています。また、デジタルマーケティングでは、Web やアプリ単体ではなく、MA や DMP との連携など、案件が複合化・複雑化しており、これらを支える ICT の重要度は益々増大しています。

凸版印刷では、デジタルマーケティング領域において「パフォーマンスマーケティングサービス」「カスタマーエンゲージメントサービス」「データテクノロジー&プラットフォームサービス」の 3 つのサービスで、お客様のマーケティング活動支援を推進しています。今後、企業向けデジタルマーケティング領域における ICT 支援を日本全国に拡大するにあたり、ICT 開発体制の強化が急務となっていました。

また、富士ソフトは、独立系 IT 企業として最先端の技術や豊富な実績をもとに、様々な業種・業界の顧客に最適なソリューションを提供してきました。今後さらに、新しい技術分野やビジネス分野へのチャレンジと新たな顧客への支援拡大を目指しています。

本協業により、凸版印刷のデジタルマーケティングにおける技術・ノウハウと、富士ソフトの ICT 分野における技術と開発力を融合させることで、両社のデジタルマーケティング領域における事業の強化・拡大を目指します。

■ 協業の概要

- ・MA/DMP 構築、Web/アプリ構築を中心としたデジタルマーケティング領域での ICT 開発体制強化
- ・両社の営業窓口を活用したデジタルマーケティング事業の拡大
- ・凸版印刷と富士ソフト共同でサービス開発や基盤整備の推進

■ 今後の展開

凸版印刷と富士ソフトは今後、両社の技術・知見を融合することで、デジタルマーケティング領域における新たなビジネスの創造、価値の提供を目指していきます。

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上